

編集規定

1. 本誌(『地域福祉研究』)は、社会福祉向上のために、下記の目的をもって、発行する。
 - ・「地域福祉」実践のうえで生起する諸問題について、その解決のための示唆や方向づけを与える。
 - ・「地域福祉」概念の明確化及び理論の深化をはかる。
 - ・地域福祉、及び関連領域についての情報提供の役割を担う。
 - ・公益財団法人日本生命済生会の活動にも、地域福祉の視点で理論的・実践的な貢献を果たす。
 - ・若手研究者や実践家の研究発表の場とする。
2. 本誌は、年一回発行とする。
3. 本誌の内容は、上記目的に沿った“研究論文”などによって構成する。
4. 本誌の編集は、編集委員会を通して行う。
5. 論文の募集は、“論文募集要項”に基づいて行う。
6. 投稿論文などの原稿は、“執筆要領”に従う。
7. 投稿論文の選考は、その都度、専門領域ごとに選考委員を依頼し、その公正を期する。採否については、編集委員会が決定し、印刷体裁は編集委員会一任とする。
8. 採用論文については、「地域福祉研究」に掲載し、掲載部分のPDF情報と本誌5部を贈呈する。なお、採用論文の原稿については返却しない。
9. 本誌に掲載された論文を無断で複製転載することを禁ずる。

論文募集 「地域福祉研究」編集規定に基づき、下記の通り論文を募集いたします。

①論文募集要項

論文内容	地域福祉、並びに関連分野に関する研究論文(新しい理論的知見や事実を得ようとする論文等)、研究ノート(研究上の問題提起等)、実践報告、調査報告など。 未公開のものに限る。
分量	研究論文は16000字程度、研究ノート・実践報告・調査報告・資料報告などは10000字程度。 図表、文献、注も含む。 図表は1点あたり400字と数える。但し、文字数の制限以内でも、編集委員会の判断により、大きい図表の使用は受け付けない場合がありますのでご注意ください(本誌では1論文あたりの誌面を原則10頁以内としています)。
論文受付	毎年4月1日から10月31日(消印有効)。 1) その年度末(3月)に刊行される本誌への掲載は、12月末までに編集規定に基づく選考により、採用が決定されていることが条件です。 2) 採否の結果が投稿者に通知されるまでには、およそ2カ月を要します。 3) 採用論文は、「採用決定日」を通知した上で、その年度末刊行の本誌に掲載します。 4) 査読の結果、修正をお願いする場合は、1カ月以内に再投稿をしていただくことができます。
発行・体裁	毎年3月下旬予定。(体裁はB5版 横2段組)
原稿送付先	下記あてに、紛失防止のため、必ず簡易書留でお送りください。 (公財)日本生命済生会 「地域福祉研究」編集委員会 〒550-0006 大阪市西区江之子島2丁目1番54号 電話(06)6443-3446

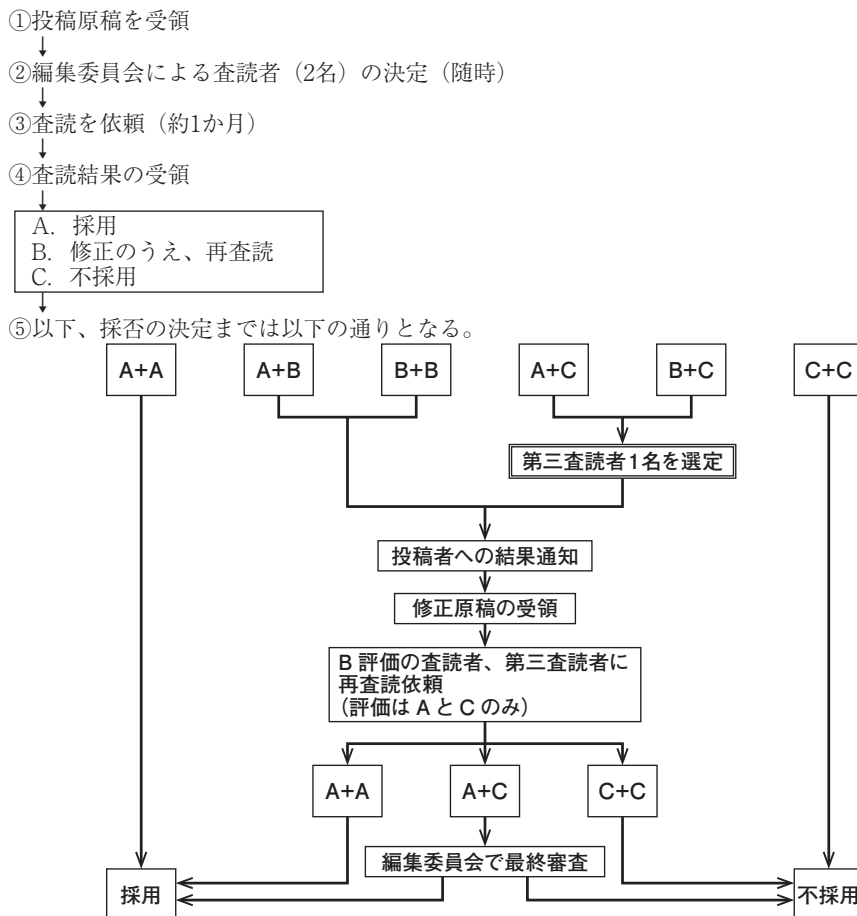
②執筆要領

1. 投稿論文(研究ノート等も含む)は、未公開のもの、他誌へ投稿中でないものに限り、また本誌へ投稿中の論文を他誌に投稿することは堅くお断りいたします。
2. 原稿は、ワープロまたはパソコン作成によるものを原則とします。A4版の横書きで、1ページ全角40字×40字(英数字は原則として半角)で印字の上、2通提出してください(無記名)。また、本文にはページ番号と行番号を付してください。同時に、投稿内容を記録したCD-R等電子媒体も提出してください。
3. 本文の見出し番号は、1、(1)①の順としてください。
4. 論文を投稿する際に、論文の和文要約(400字程度)とキーワード(3~5つ)を記載し、添付してください(無記名)。
5. 引用論文並びに資料は、本文中には(著者の姓 発行年:引用頁)とし、末尾(脚注の後)にその出典を下記の要領によって「参考文献」として著者のファミリーネームのABC順に記載してください(参考文献の記載は引用文献のみ)。3名を超える著者については、3名まで連記し、それ以上は「ほか(英文の場合は、et.al.)」で表記してください。
 - ・雑誌の場合:執筆者名(発行年)「題目」、『雑誌名』、号・巻数、所在ページ。※例えば、第42巻第2号、157頁から169頁の場合、42(2)、157-169と表記してください。
 - ・洋雑誌の場合:著者名(発行年)表題雑誌名(イタリック)、巻(ボールド)、頁・頁の順とする。著者名は姓、名(イニシャル)としてください。
 - ・単行本の場合:著者名(発行年)『書名』、出版社名。
 - ・洋単行本の場合:著者名(発行年)書名(イタリック)、発行所発行年、としてください。
 - ・単行本中の独立論文の場合:著者名(発行年)「題目」、編集者名『単行本名』、出版社、所在ページ。
 - ・洋単行本から1つの章等を引用する場合:著者(出版年)表題 In 編者(Ed.) (編者が複数の場合は(Eds.))、書籍名(pp.章の頁-頁)、発行所、の順とする。
 - ・電子メディア情報の場合:著者名(公表年または最終更新年)「当該情報のタイトル」(URL及び最終確認日)を表記してください。

6. 図表は別紙にし、本文への挿入箇所を指示してください。図表タイトルおよび説明等は以下の順としてください。
 - ・図の場合・・・図版の下に、図の出典、その下に図タイトル。
 - ・表の場合・・・表タイトルの下に、表本体、出典。
 - ・出典は、著作権等の関係から、オリジナルの場合を除き、必ず明記してください。
 - ・図・表それぞれに、通し番号を付けてください。
7. 数字は、原則としてアラビア数字を用いてください。
8. 注は、文中の箇所右肩に、1)、2)、3)、…等通し番号をつけて、本文末（参考文献の前）に一括して記載してください。
9. 論文の表紙には研究の内容区分（研究論文、研究ノート、実践報告、調査報告、資料研究など）、タイトル、英文タイトル、氏名（フリガナ）、住所、電話番号、Eメールアドレス、所属機関を明記してください。なお、英文タイトルは、主題・副題と固有名詞は文頭の文字を大文字にしてください。また、グループによる共同研究の場合は、メンバー及び代表執筆者を明示してください。
10. 論文等に利用したデータや事例などについて、研究倫理上必要な手続きを経ていることを本文または注に明記し、プライバシーの侵害がないように十分に注意してください。また他人の著作権の侵害、名誉棄損の問題が生じないように十分に配慮してください。他人の著作物を引用するときは、必ず出所を明記してください。なお、万一、本誌に掲載された執筆内容が他者の著作権を侵害したと認められる場合、執筆者がその一切の責任を負うものとします。

（『地域福祉研究公No.14（通算No54）』掲載対象の論文から適用）

『地域福祉研究』投稿受領から採用までのフローチャート



【運用注】

- 1) 再査読、第三査読の評価は、「採用」「不採用」のみとする。
- 2) 投稿された論文に何らかの疑義が発生した場合は、事情を調査し、その結果によっては採用の決定後にも採用取り消しがありうる。
- 3) 第三査読者・再査読等のやり取りにおいて、当該号への掲載決定に間に合わなかった場合、次号へ掲載を持ち越す場合もありうる。

（『地域福祉研究公No.13（通算No53）』掲載対象の論文から適用）